

# 路面標示 設置マニュアル

平成 24 年 1 月発行  
(一社)交通工学研究会 発行  
丸善出版(株) 発売所  
A4 版 174 頁  
本体価格 5,000 円+税  
会員価格 4,500 円+税  
ISBN978-4-905990-77-2

本書は、平成 3 年 7 月に交通工学研究会より発行された「改訂 路面標示の手引」を、20 年ぶりに全面的に見直した改訂版です。交通工学の専門家による検討会を 3 年間にわたって行い、最新の知見やデータに基づいて全編的に内容の見直しを実施しました。

本来、路面標示はその時代あるいは道路構造に合ったものですが、一方で時代は変化し、また、道路も多様化してきています。今回の改訂においては、現時点での法令および調査・研究等に基づいて運用されているものを取り扱っていますが、良いと思われるものについては、かなり思い切って新しい方法を提案しています。また、最近の施工事例や海外の事例についても「コラム」等を利用して紹介しています。

また、全編にわたって“よりわかりやすく”“使いやすく”するために、本文や図などのレイアウト等すべて見直し、読者が一目で分かるように工夫をするとともに、「用語と解説」を増強するなど行いました。

「交通信号の手引」、「平面交差の計画と設計」と併せて、道路交通に携わる技術者の必携書として、本書を皆様に幅広くお勧めします。



## □ 目次 □

### 第1章 序章

- 1.1 路面標示の意義及び重要性
- 1.2 路面標示設置の考え方
- 1.3 本書の基本方針
- 1.4 路面標示の意味と様式
- 1.5 本書の使い方

### 第2章 交差点およびその付近における路面標示の設置方法

- 2.1 交差点における路面標示とその基本的考え方
- 2.2 交差点流入部における路面標示
- 2.3 交差点の直近および内部における路面標示
- 2.4 交差点路面標示設置の設計例
- 2.5 参考資料（事例紹介）

### 第3章 単路部における路面標示の設置方法

- 3.1 単路部における路面標示とその基本的考え方
- 3.2 横断構成のための路面標示
- 3.3 単路部の横断歩道に関する路面標示
- 3.4 分合流部・幅員・車線数変更部における路面標示
- 3.5 一般道路単路部の特殊地点における路面標示
- 3.6 単路部のカラー舗装

### 第4章 自動車専用道路における路面標示

- 4.1 概要
- 4.2 一般的な路面標示
- 4.3 都市内自動車専用道路における路面標示
- 4.4 都市間自動車専用道路における路面標示
- 4.5 参考事例



発行 (一社)交通工学研究会  
発売 丸善出版(株)

TEL:050-5507-7153

<http://www.jste.or.jp/>

TEL:03-3512-3256

<http://pub.maruzen.co.jp/>

# 交通安全文化 普及啓蒙 セミナー



# はしがき

適切な路面標示が道路の交通安全や円滑に寄与し、また重要な役割を持つことは言うまでもないことである。特に、道路構造の大幅な改良が不可能な場合でも、小規模な道路改良と共に路面標示を改良することで安全性や円滑性が向上した事例は数多く存在する。さらに、路面標示の改良のみで効果が期待できる場合も数多く存在する。

本書は、平成3年7月に発行された「改訂 路面標示設置の手引」（交通工学研究会）の改訂版として作成されたものである。現在に至るまでに、標識令の改正や道路構造令の改正が行われた場合に必要に応じて、読者から寄せられた意見も取り入れて4回の一部改訂を行ってきた。しかしながら、前回の改定から20年が経過し、事項によっては見直や追補が必要になったために今回改定を行うものである。

本来、路面標示はその時代あるいは道路構造に合ったものであるが、一方で時代は変化し、また、道路も多様化してきている。したがって、今回の改訂においては、現時点での法令および調査・研究等に基づいて運用されているものを取り扱っているが、良いと思われるものについては、かなり思い切って新しい方法を提案している。今までの手引では法令との整合に苦慮してきたが、現在では多くの路面標示が、法定外表示として所管官庁に認知されており、それらもできるだけ取り入れるようにしている。また、最近の施工事例や海外の事例についても「コラム」等を利用して紹介している。今後、時代の変化あるいは道路の多様化に合った路面標示の調査・研究が今以上に行われることを期待するものである。

「路面標示の設置指針」（交通工学研究会 昭和45年5月）および「路面標示設置の手引」（交通工学研究会 昭和59年9月）が発行されて以来今日までの間、これらが路面標示に関する唯一のマニュアルとして現場の技術者に利用され、また交通安全に大いなる貢献をしたことを思うと、この改訂版が、今後従前にも増して道路交通の安全と円滑のために大いに役立てられることを心から願うものである。

最後に、御多忙中のところ貴重な時間を割いて検討作業と執筆に当たって下さった委員諸氏の熱意と奉仕に深く感謝する次第である。

平成24年1月

路面標示に関する検討小委員会

委員長 森田 綽之

# 目 次

## 第1章 序章

1.1 路面標示の意義及び重要性	1
1.2 路面標示設置の考え方	1
1.3 本書の基本方針	2
1.4 路面標示の意味と様式	2
1.5 本書の使い方	3

## 第2章 交差点およびその付近における路面標示の設置方法

2.1 交差点における路面標示とその基本的考え方	5
2.1.1 交差点に設置する路面標示	5
2.1.2 路面標示設置の設計手順	5
2.2 交差点流入部における路面標示	6
2.2.1 横断構成	6
2.2.2 右折車線の設置方法	12
2.2.3 左折車線の設置方法	18
2.2.4 進行方向別通行区分（矢印）の設置	18
2.2.5 車道外側線	19
2.3 交差点の直近および内部における路面標示	19
2.3.1 横断歩道	19
2.3.2 停止線	24
2.3.3 車線境界線，中央線および車道外側線	25
2.3.4 導流標示	27
2.3.5 自転車の通行部分	29
2.4 交差点路面標示設置の設計例	34
2.4.1 交差点路面標示設置の設計手順	34
2.4.2 十字交差	35
2.4.3 X型交差	44
2.5 参考資料（事例紹介）	54

## 第3章 単路部における路面標示の設置方法

3.1 単路部における路面標示とその基本的考え方	63
3.1.1 横断構成を定める路面標示	63
3.1.2 その他の標示	64
3.2 横断構成のための路面標示	64
3.2.1 中央線	64
3.2.2 車線境界線	67
3.2.3 車道外側線	68
3.2.4 路側帯	69
3.2.5 歩行者，自転車の通行空間	70

3.3	単路部の横断歩道に関する路面標示	71
3.3.1	単路部横断歩道	71
3.3.2	単路部横断歩道直近の路面標示	71
3.3.3	横断歩道予告標示	72
3.3.4	単路部横断歩道に関する路面標示の設置例	72
3.4	分合流部，幅員・車線数変更部における路面標示	75
3.4.1	分合流部	75
3.4.2	幅員・車線数変更部での処理	76
3.4.3	特殊な車線運用の場合	79
3.5	一般道路単路部の特殊地点における路面標示	80
3.5.1	安全地帯または路上障害物接近部での処理	80
3.5.2	車道障害物標示	81
3.5.3	曲線部における路面標示	82
3.5.4	バス停留所付近の処理	82
3.5.5	停止禁止部分の処理	83
3.5.6	中央分離帯開口部の処理	83
3.6	単路部のカラー舗装について	84

#### 第4章 自動車専用道路における路面標示

4.1	概説	85
4.2	一般的な路面標示	85
4.2.1	単路部の路面標示	86
4.2.2	分合流部の路面標示	88
4.3	都市内自動車専用道路における路面標示	90
4.3.1	車道外側線と車線境界線の設置位置	90
4.3.2	分合流部の路面標示	91
4.3.3	合流部における導流標示（チャンネルリゼーション）	92
4.3.4	視距確保のための拡幅部における導流標示および車線境界線	94
4.3.5	料金所付近	96
4.3.6	案内標示	100
4.3.7	車線減少を行う場合の矢印標示	104
4.4	都市間自動車専用道路における路面標示	105
4.4.1	分合流部路面標示	105
4.4.2	登坂車線路面標示	106
4.4.3	舗装路肩路面標示	106
4.4.4	暫定2車線供用部路面標示	106
4.4.5	料金所付近路面標示	111
4.4.6	バスストップ部路面標示	112
4.4.7	休憩施設路面標示	113
4.5	参考事例	115

## 付 録

付録A	125
付録B 文字，記号等の寸法図	149
付録C カラー舗装の設置事例	163
用語と解説	167